

総合表現コース

プレゼンテーション重視型入試について

総合表現コースの第1回目の試験では、国語・算数の2教科の試験に加えて、事前に提出する作文課題に基づいてプレゼンテーション試験を行います。このプレゼンテーション試験では感性・想像力・表現力・聞く姿勢・理解力・思考力などを観ます。

第1回目の入試では、プレゼンテーション試験を重視します。

課題作文（事前提出）

「小学校生活においてあなたの心が動いた体験を、その理由も含めて400字程度で書いてください。」

（体験の例：○○な音楽に触れた、仲間と○○を作り上げた、努力して○○を成し遂げた）
について、指定の用紙に記入し、提出してください。

プレゼンテーション試験では

- ・【私は／僕は「(○○)」について発表します。】という言葉で始めます。
- ・口頭発表のみで時間は3分程度です。
- ・プレゼンテーションの内容は事前に提出する課題作文に沿っていることが条件ですが、一言一句同じである必要はありません。「自分らしさ」「人の心に届く伝え方」を心がけて発表してください。
- ・3～4名の受験生のグループの中でプレゼンテーションを行います。
- ・プレゼンテーションの後に質疑応答を行います。当日提出用の作文のコピーを持参することは可能ですが（コピーする場合はご自分でお願いします）、試験室へ作文を持ち込むことはできません。